

広報 紀の川

KINOKAWA

ひととまちをつなぐ

vol.249

7

Jul. 2026

CONTENTS

- P 2 特集 私の推し(市)は紀の川市
- P12 健康・子育て・介護
- P16 情報ワイド
- P18 暮らしの情報
- P22 困ったときの相談・文化財
- P24 図書館だより・ポップアップ紀の川
- P26 まちの話題

特集 special feature

私の推し(市)は紀の川市
ふるさと納税が映し出す紀の川市の魅力

表紙の写真は、今年最初の桃「さくひめ」を収穫する宮村さん。本格的な桃のシーズン到来で、一年で最も「暑い夏」を迎えます。P.2~11 に関連記事掲載

2 寄附額、Jump up!

ふるさと納税制度開始時の平成20年の寄附額はわずか10万円。その後も、約10年間は紀の川市へのふるさと納税の寄附は決して多いものではありませんでした。

転機となったのは令和元年。ふるさと納税ポータルサイトの拡充や返礼品事業者の増加、魅力ある返礼品の充実などにより寄附額は大きく増加し、市の魅力が全国へ届くようになりました。

その後は、制度改正などの影響による変動はありましたが、返礼品事業者と行政が一体となって魅力発信に取り組んだ結果、市への応援の輪は着実に広がり、令和5年度には19億円を超える寄附が寄せられ、多くの人に選ばれるまちとなっています。

返礼品事業者のみなさんと力を合わせ、紀の川市の魅力を全国へ発信し、応援の輪をさらに広げていけるよう頑張っています!



担当の地域創生課職員

START →



| 年度 | 寄附額 (億円) |
|------------|----------|
| H20 (2008) | 10 |
| H21 (2009) | 10 |
| H22 (2010) | 10 |
| H23 (2011) | 10 |
| H24 (2012) | 10 |
| H25 (2013) | 10 |
| H26 (2014) | 10 |
| H27 (2015) | 10 |
| H28 (2016) | 10 |
| H29 (2017) | 10 |
| H30 (2018) | 5.8 |
| R1 (2019) | 3.5 |
| R2 (2022) | 13.9 |
| R3 (2023) | 19.1 |
| R4 (2024) | 19.1 |
| R5 (2025) | 19.1 |
| R6 (2026) | 20.6 |
| R7 (2027) | 20.6 |

ふるさと納税制度のポイント

04

自治体の力に



ふるさと納税の寄附金は、そのまま寄附先の自治体の税収になり、地域の課題解決につながります。

返礼品は、その自治体の事業者の品が採用されているので、地域内の経済が循環し、活性化する効果をもたらします。

03

控除を受ける



ふるさと納税で行った寄附の2,000円を超える部分については、一定の限度額まで原則として所得税・住民税から全額が控除されます。

寄附金額の控除を受けるためには、確定申告や「ワンストップ特例制度」を利用する必要があります。

02

返礼品が届く



ふるさと納税では寄附先の自治体から寄附者への感謝の気持ちを表すお礼の品「返礼品」が贈られます。

地元の特産品や工芸品、現地を訪れて楽しめる宿泊券や体験チケットなど、魅力的な返礼品がたくさん用意されています。

01

寄附をする



「控除上限額の目安」を調べ、寄附金額に応じて、返礼品を選び、応援したい自治体に寄附を申し込みます。

ふるさと納税では、寄附をしたい自治体や返礼品だけでなく、「寄附の使い道」からも寄附先を選ぶことができます。



特集

「私の推し(市)は紀の川市」

ふるさと納税が映し出す紀の川市の魅力

図 地域創生課 (内線 73301)



1 紀の川市ファンの輪

全国から届く「応援」が、紀の川市を支えていることを知っていますか——。

紀の川市には、全国各地からふるさと納税(寄附)による温かい応援が寄せられています。寄附者のみなさんは、自慢の特産品をきっかけとして、豊かな自然、地域に根づく産業、そして生産者や事業者のみなさんの情熱に共感し、「紀の川市を応援したい」という思いを届けてくれています。

その応援は、まちの魅力を全国へ発信する力となり、地域の活性化や市民サービスの充実にもつながっています。

ふるさと納税を通じて広がる「紀の川市ファン」の輪は、今や本市の大きな財産です。

今回の特集では、ふるさと納税の現状や寄附金の活用先、返礼品づくりに携わる生産者や事業者の思いなどを通して、全国から寄せられる応援がどのようにまちの力になっているのかを紹介します。

たくさんの寄附がまちづくりに活用されています！

昨年度までの活動実績



※各事業番号は、右ページの表「指定された寄附金の使い道(政策目標)」です。

② 育み学ぶ元気なまちづくり

多くの人が利用する図書館でも、新刊図書の購入や蔵書の充実など、新たな本との出会いを生み出す取り組みに寄附金が活用されています。利用者からは、「ふるさと納税が図書館の充実にもつながっていることを初めて知りました」などの声が聞かれました。

また、学校図書館の環境づくりにも寄附金が活用され、子どもたちが本に親しみ、自ら学ぶ力を育てるよう、小・中学校には学校図書館司書を配置し、学びや発見にあふれた読書環境の充実を進めています。



③ 交流と活気が生まれるまちづくり

紀の川市は、農業が盛んなまちとして有名ですが、寄附金を活用し、農産物の生産だけでなく商品開発など、生産者の「チャレンジしたい」という思いを形にするため、6次産業化を応援するプロジェクトを推進。紀の川市初となる独自の認定ブランド「ISSEKI」を立ち上げました。認定ブランド商品は、県アンテナショップなどで販売されているほか、ふるさと納税の返礼品としても取り扱われており、寄せられた応援が地域の新しい特産品づくりにもつながっています。



⑥ 特に用途を定めない (市長が必要と認める事業)

上野山さん一家は、お互いの実家の中間地点に永住しようと考えていたところ、紀の川市のさまざまな支援制度が決め手となり、家を建てて移住しました。引越当初は子どもが生まれたばかりで働きに出ることができませんでしたが、若者定住促進住宅取得奨励金を活用して新居に必要なものを買うことができたそうです。「ふるさと納税を通じた全国のみなさんからの応援が新しい暮らしを始める大きな後押しになっていると感じています」と笑顔で話してくれました。



3 応援がまちをつくる

紀の川市へのふるさと納税による寄附金は、全国各地から寄せられています(右グラフ参照)。

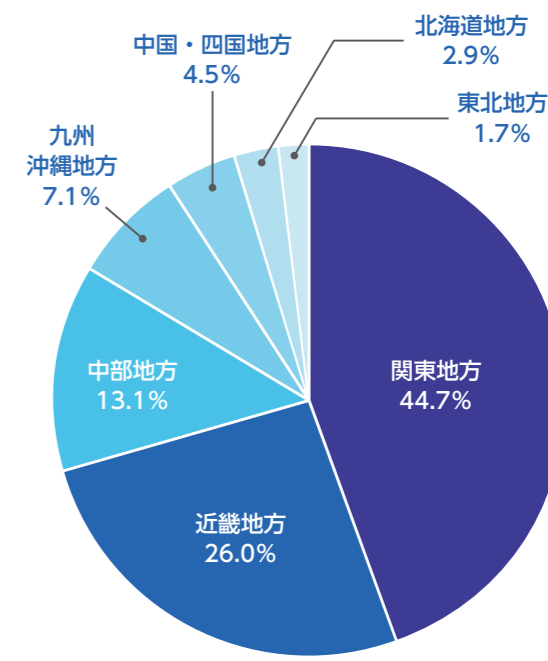
そして、この寄附金は、本市のさまざまな事業に活用されています。寄附者のみなさんの「応援したい」「役に立てほしい」という温かい思いは、市民のみなさんの暮らしを支える大切な財源となり、まちづくりの大きな力となっています。

寄附金は、子育て応援や教育環境の充実、高齢者や障害のある人への福祉施策、防災対策、産業振興、観光振興、地域活性化など、幅広い分野で活用されています。市民のみなさんが安心して暮らし、将来にわたって魅力あるまちであり続けるための取り組みに役立てられています。

また、ふるさと納税を通じて本市の魅力ある特産品や地域資源を知ってもらうことで、新たな交流や関係人口の創出にもつながっています。

ここでは、全国のみなさんからの多くの応援によって実現した取り組みや、その成果を通じて、ふるさと納税がどのようにまちづくりに生かされているのかを紹介します。

R6 寄附総額 ……
約 **13** 億 5,345 万円



令和6年度の寄附金の状況

1 通常寄附

| 指定された寄附金の使い道(政策目標) | 寄附件数 | 寄附金額 | 活用状況(事業別) |
|--------------------------|---------|----------------|--|
| ①安心して健やかに暮らせるまちづくりに関する事業 | 19,124件 | 263,261,000円 | 医療体制整備構築事業、感染症対策事業、危機管理対策事業 など |
| ②育み学ぶ元気なまちづくりに関する事業 | 18,997件 | 278,420,000円 | 運動公園管理運営事業、学校図書館教育推進事業、体育施設管理運営事業 など |
| ③交流と活気が生まれるまちづくりに関する事業 | 4,085件 | 58,137,000円 | 農産物等ブランド推進事業、企業誘致促進事業、紀の川はっさくプロジェクト推進事業 など |
| ④快適で環境と調和するまちづくりに関する事業 | 5,251件 | 73,397,000円 | 鉄道運行応援事業、京奈和関空連絡道路整備促進事業 など |
| ⑤健全で自立したまちづくりに関する事業 | 1,727件 | 23,678,000円 | 施策計画管理事業、市民活動応援事業、シティプロモーション事業 など |
| ⑥特に用途を定めない(市長が必要と認める事業) | 44,880件 | 655,986,800円 | 奨学金返還応援事業、若者定住促進事業、子ども医療費助成事業、学校給食運営事業 など |
| 合計 | 94,064件 | 1,352,879,800円 | |

2 ふるさと納税型クラウドファンディング

| 指定された寄附金の使い道 | 寄附件数 | 寄附金額 |
|-----------------------------|------|----------|
| たま駅長で知られるローカル鉄道を舞台にした大学生の挑戦 | 53件 | 570,000円 |



「私の推し(市)は紀の川市」

岡田 梓さん From:兵庫県豊岡市



私は兵庫県豊岡市でパン屋を営んでいます。紀の川市との出会いは、知り合いに送ってもらった「はっさく」でした。爽やかな香りと程よい苦みがとてもおいしく、そのはっさくを使って焼いたパンは、お客さんにも大好評でした。

それを機に紀の川市がフルーツ王国だと知り、もっといろんなフルーツを味わってみたいと思い、ふるさと納税で「あら川の桃」を取り寄せました。箱を開けたときの美しい見た目はもちろん、一口食べた瞬間のみずみずしさと上品な甘さに驚きました。それ以来、紀の川市を応援しています。

私は紀の川市のファン！全国みなさんに、紀の川市の魅力が広がっていくことを願っています。

5 寄附者からのメッセージ

まりひめは、甘味があって、おいしいいちごでした！

みずみずしくて甘酸っぱいおいしいはっさくでした！

柿は初めてでしたが、味も濃くて大満足！

桃のこの上ないおいしさに感動！さいこー！！

食べ頃のおいしいいちじくが届きました！スライスしてバタートーストにのせて食べると絶品でした！

たくさん入ったみかんは、甘味がギュッと詰まっていた！



▲紀の川市から寄附者のみなさんへ感謝の気持ちを込めたサンクスレターを届けています。レターには、返礼品事業者からのメッセージや、寄附金の使い道などを掲載。寄附をきっかけに生まれたつながりを大切に、紀の川市をより身近に感じてもらえるように心を込めて発信しています。

紀の川市に たくさんの応援を ありがとうございます。

4 返礼品事業者がスゴイ



ロイヤルリノベーション株式会社
片山悟誌さん

今年度から返礼品として登録する、クラフト温泉入浴液「紀の湯」は、紀の川への尊崇の念と、地元・紀の川市への思いを込めて名付けました。

この商品は、神通温泉の湯と湯源石を使用した入浴液で、ボトルへの充填やラベル貼りなどは、就労継続支援B型事業所で作業を行っています。また、このクラフト温泉事業の利益のおおむね半分は社会貢献活動に活用されます。地域資源を生かした商品を通じて、販売するだけではなく、社会貢献にもつながる取り組みとして、ふるさと納税をきっかけに、多くの人に温かい応援の輪を広げていければうれしいです。

全国に紀の川市の魅力を届ける返礼品事業者のみならず、商品に込められたこだわりと思いが、多くのファンを生み出しています。

収穫のタイミングを見極め、より良い状態で届けるための工夫を重ねる農家。地域資源を生かした新たな商品開発に挑戦する事業者。

寄附者から寄せられる声を励みに、品質向上に取り組み続ける姿勢が、紀の川市のブランド力を支えています。



マルミ農園
宮村真好さん

一級建築士として建築設計の仕事に35年間携わった後、家業の桃農家を継ぎました。ふるさと納税は、当初から桃を出品しています。あら川の桃のブランドを守り、育てていくことも生産者の役割です。近江商人の経営哲学で、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」を理念に掲げ、桃づくりに取り組んでいます。単に売ればよいという考えではなく、生産者としての誇りを持ち、丁寧に育てた桃を届けることを何より大切にしています。食べた人に満足してもらい、再び選んでもらうことが地域への還元につながり、持続可能な農業と地域の発展につながると考えています。

市内に事業所のある事業者や個人事業主のみなさんへ
返礼品事業者を募集しています！



市では、ふるさと納税の返礼品を提供していただける事業者を募集しています。事業者のみなさんが手がける自慢の商品やサービスを、ふるさと納税を通じて全国へ発信してみませんか。返礼品として登録されることで、新たな販路の開拓や事業者・商品の認知度向上につながるほか、市の魅力発信にも貢献できます。

また、定期的にふるさと納税事業者セミナーを開催し、制度の仕組みや参入のメリットなどについて分かりやすく説明しています。さらに、登録方法やポータルサイトへの掲載、返礼品に関する不安や悩みについて相談できる個別相談会も実施しています。初めての事業者でも安心して参加できる内容となっていますので、興味のある人はぜひ参加ください。



▲5/22開催の事業者セミナー



▲登録などについての個別相談も実施

7 返礼品のエース、桃

おいしい桃が届くまで

～発送までの主な作業～

STEP 01



冬 剪定 (せんてい)

おいしい桃を育てるため、不要な枝を切り落とし、日当たりや風通しを整えます。翌年の実の出来を左右する大切な作業です。

STEP 03



春 摘果 (てきか)

たくさん実った果実の中から、形や生育の良いものを残して間引きます。養分を集中させることで、大きく甘い桃に育てます。

STEP 05



夏 収穫

収穫のタイミングはわずか数日。熟し具合を見極めながら、一玉ずつ丁寧に収穫します。最も神経を使う作業の一つです。

STEP 07



STEP 02

春 開花・受粉

春になると桃畑は鮮やかなピンク色に包まれます。花が咲き、受粉することで実を結ぶ準備が始まります。

STEP 04



初夏 袋掛け

一つひとつの桃に袋を掛け、病虫害や日焼けから果実を守ります。手間のかかる作業ですが、美しい見た目と品質を保つために欠かせません。

STEP 06



選果・箱詰め

収穫された桃は、大きさや品質を確認して選果。傷がつかないように丁寧に箱詰めします。

発送

生産者の思いが詰まった桃は、全国の寄附者のもとへ。紀の川市の夏の味覚をお届けします。

紀の川市への寄附の約8割を占める桃は、言わずと知れた返礼品のエース！温暖な気候と豊かな自然に恵まれた紀の川市は、全国有数の桃の産地です。毎年、多くの人がこの季節を心待ちにしています。しかし、おいしい桃を作ることは決して簡単なことではありません。一年を通じた生産者のみなさんの細やかな手仕事があったこそ。そんな全国へ届けられる桃の舞台裏を紹介します。

6 ええもん、よーさんあるで



紀の川市の返礼品には、旬の果物や地域の特色を生かしたさまざまな特産品が並びます。その一つひとつには、生産者や事業者のみなさんの努力と郷土への愛情が込められています。

そんな「紀の川のええもん」を通して、改めて私たちのまちの魅力を見つめてみませんか。

果物



加工品



飲料類



定期便・セット



米・穀物類



肉類



今、人気です！
これはけっさく



リピーター続出の最高傑作!?
JOIN 結朔ジュース

紀の川市が誇る特産品・はっさくと夏みかんをブレンドした果汁100%ジュース。はっさくの爽やかな酸味と夏みかんのやさしい甘みが調和した、すっきりとした味わいが魅力です。

はっさく生産量全国1位の紀の川市ならではの一品として、リピーターも多い人気商品です。

ふるさと納税
with
マルシェ

市では、市外でふるさと納税の魅力を直接伝えるマルシェイベントを開催しています。

会場では、市職員が来場者に返礼品の特徴や生産者の思いを紹介し、その場でふるさと納税の申し込みができるブースを設置。実際に商品を見てもらい、手に取ってもらうことで、お客さんに市の魅力を広くPRし、多くの人に紀の川市を知ってもらえる機会となりました。写真は、白浜町・マリオットホテル(右)、東京・神谷町トラストタワー(左)での様子。



みなさんと一緒に
紀の川市をPR!



紀の川市長 岸本 健

全国のみなさんからいただく、ふるさと納税による温かい応援は、市のまちづくりを支える大きな力となっています。

本市には、一番人気の桃をはじめとするいちじくやキウイフルーツ、はっさくなどの豊かな農産物や、地域の事業者のみなさんが知恵と工夫を凝らして生み出した魅力あふれる返礼品が数多くあります。

返礼品の開発や品質向上、全国への情報発信には、生産者や事業者のみなさんの絶え間ない努力があります。また、ふるさと納税は単なる寄附制度ではなく、こうした地域の産業や人の思いを全国へ届ける仕組みでもあります。

みなさんも、市外に住む親戚や友人にぜひ「紀の川市にはこんな魅力がある」「こんなおいしい特産品がある」など、ふるさと納税をきっかけに本市の魅力を発信してください!



真剣なまなざしで返礼品である桃をチェックしています。

この人たちこそが「返礼品Gメン」です。青果のプロが桃の食味や色味、見た目、痛みの有無を1玉1玉チェック。また、ゲスト調査員の大手貨物輸送事業者からは、主に梱包方法について専門的な意見をいただきました。

審査員の評価を返礼品取扱事業者にフィードバックし、評価された点や、今後の改善点を共有することで、よりよい返礼品を作り上げています。

返礼品Gメン
の取組



8 Gメン集結。

自信と誇りを持って、全国へ紀の川市の魅力を届けます。

ふるさと納税は、返礼品をただ届けるだけの制度ではありません。

全国のみなさんから寄せられる寄附は、紀の川市の豊かな自然や農業、文化、人の温かさなど、まちの魅力そのものへの応援です。寄附を通じて紀の川市を知り、実際に訪れてくれる人やファンになってくれる人も増えています。

果物などの青果の取り扱いが多い紀の川市では、よりよい返礼品を届けるため、梱包状態、同梱物、サイト表示の差などを抜き打ちで厳正にチェックする「返礼品覆面調査(返礼品Gメン)」を導入しています。生産者や事業者、市が一体となって品質向上に取り組む、自信と誇りを持って全国へ市の魅力を発信していきます。

そして、このふるさと納税を支えているのは、資源豊かな農地や自然を守り、地域の文化を受け継ぎながら暮らす市民のみなさん一人ひとりの存在です。多くの人を選ばれる返礼品は、こうした地域の力があってこそ生み出されるものです。

これからも市民のみなさんとともに地域の魅力を守り育てながら、「応援したいまち」「誇れるまち」として、紀の川市の未来を築いていきます。



●問い合わせは市役所代表番号(TEL 77-2511)に電話の上、内線番号を伝えてください。

◎子どもの遊び場・居場所
「スペース “いばしょ”」

打田地区公民館では、年間を通じ定期的に、小・中学生が安全に安心して自由に過ごすことのできる安らぎの居場所、愛称「スペース “いばしょ”」を開設しています。
就学前の子どもと保護者が一緒に楽しめる知育玩具などもそろえています。ぜひお越しください。
■ところ：打田地区公民館（打田生涯学習センター内）
■とき：① 8/18（火）～21（金）10:00～16:00
② 8/22（土）13:30～16:00 夏休み企画「楽しい“板しばい”をみよう！」「巨大ドームを作ろう！」
※ 8/8（土）までに電話で申し込み。
■対象：市内在住の小中学生、就学前の子どもと保護者
■定員：毎回 20 人程度
■場所：打田地区公民館（TEL 77-3140）

◎子育てひろば「いっしょにあそび」

■とき：① 7/17（金）／② 7/29（水） 10:00～
■ところ：ニチイキッズきのかわ保育園
■対象：親子（0歳～2歳児の子どもと保護者）
■内容：①色水遊び／②水遊び
■申し込み：電話
■場所：ニチイキッズきのかわ保育園（TEL 78-1480）

◎出張ハローワーク～ひとり親サポート～

ハローワークの臨時相談窓口を開設します。
普段は忙しくてハローワークに来ることができないひとり親のお父さん、お母さん。児童扶養手当の現況届の提出の際に、「仕事を探しているが見つからない」「より条件の良い仕事を探したい」など、仕事についての悩みを相談ください。
■とき：8/6（木）13:00～16:00
■ところ：本庁2階 市民協働スペース
くわしくは、右記コードを確認ください。
■場所：ハローワーク和歌山紹介サービス第一部門（TEL 073-424-9771）



◎読み聞かせ

| ところ | イベント | 日程 | 時間 |
|-------|-----------------|---------|------------------|
| 河北図書館 | おはなしのくに（赤ちゃん向け） | 7/17（金） | 10:00～ 10:30～ |
| | おはなしのくに（こども向け） | 7/12（日） | |
| | えいごストーリータイム | 7/18（土） | |
| | 夏のおはなしはらっぱ | 7/26（日） | |
| 河南図書館 | おはなしのへや | 8/2（日） | 10:30～ |
| | おはなしとわらべうたの会 | 8/5（水） | |

◎子育て支援センター事業「のびのび」

ながやまこども園では、子育て中の保護者が親子と一緒に楽しい活動をする「のびのび」を毎月2回土曜日に開催しています。
■とき：① 7/11（土）／② 7/25（土） 10:00～11:00
■ところ：ながやまこども園
■対象：親子（0歳～満3歳までの未就園児と保護者）
■内容：①水遊び・いろんなコーナーで遊ぼう！／②おまつりごっこ
■申し込み：電話
■場所：ながやまこども園（TEL 64-6633）

◎「からだいっぱいあそびの広場」～母子保健推進員研修会～

■とき：8/2（日）10:30～11:30
■ところ：本庁南別館1階 多目的ルーム
■対象：市内在住の6カ月～2歳児の子どもと保護者
■定員：10組（先着）
■申し込み：申し込みフォーム（右記コード）
■場所：こども課（内線 72001）



◎9年度の私立幼稚園の入園案内

智徳幼稚園の9年度の園児を募集します。
■募集人数
◎満3歳児：6人程度
◎3年保育（3歳）：18人程度（内部進級者を含む）
■願書交付・受付：7/25（土）～
■入園説明会：7/25（土）
■対象年齢と生年月日
◎満3歳児：6年4/2～7年4/1生まれ
◎3年保育：5年4/2～6年4/1生まれ
※4・5歳児は定員に達しているため、9年度は募集を行いません。
※子育て支援として、2歳児の受け入れをしています。
くわしくは、問い合わせください。
■場所：園学校法人智徳幼稚園（TEL 77-6189）

◎親子料理教室

親子で調理を体験し、食事の大切さを学び、お昼ご飯と一緒に食べます。エプロン、三角巾を持参ください。
※アレルギーのある人は事前に相談ください。
■とき：8/21（金）10:00～13:00
■ところ：本庁南別館2階 調理室
■対象：小学生の子どもと保護者
■定員：8家族 ※申し込み多数の場合は抽選
■参加費：1人300円
■申し込み：7/11（土）～24（金）の10:00～17:00までに電話またはFax
■場所：紀の川市食生活改善推進協議会 河北支部 児玉（TEL 090-4760-8181 / Fax 77-2781） / 河南支部 坂口（TEL 090-9547-7536）

◎マダニからの感染症に注意！

マダニにかまれると、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ダニ媒介脳炎、つつが虫病などに感染する場合があります。山や草むらで活動するときは注意しましょう。
■マダニにかまれないためのポイント：帽子、手袋、タオルなどで肌の露出を少なくする / 虫よけ剤を使用する など
■マダニにかまれたときの対処法：マダニはヒトや動物の皮膚に取り付き、数日～10日間以上吸血します。無理に引き抜こうとすると一部が体内に残って化膿したり、マダニの体液が逆流するおそれがあるので、医療機関（皮膚科）で処置してください。かまれた後、数週間程度は発熱などの体調の変化に注意しましょう。
■場所：健康推進課（内線 71702）

◎献血日程

7/10（金） 10:00～12:00 本庁南別館
13:00～16:00
■場所：健康推進課（内線 71702）



相談窓口・休日夜間の電話案内

緊急時の医療機関案内（24時間）
県救急医療情報センター TEL 073-426-1199
那賀消防組合 TEL 61-1791

夜間の小児医療電話相談

子どもが急病になり、朝まで様子を見ても大丈夫なのか判断に迷ったとき
TEL # 8000 または TEL 073-431-8000
平日は 19:00～翌 9:00
土・日・祝日は 9:00～翌 9:00

◎子宮頸がん予防接種

子宮頸がんを予防できる予防接種が定期予防接種として無料で接種できます。接種完了まで約半年かかりますので、接種を希望する人は、早めに接種ください。
転入や紛失などで予診票を持っていない人は、健康推進課へ問い合わせください。
■対象
◎定期接種：小学6年生～高校1年生相当（平成22年4/2～27年4/1生まれ）の女子
■接種期間
◎定期接種：高校1年生相当の年度の3/31まで
■申し込み：事前に協力医療機関へ接種予約
協力医療機関など、くわしくは右記コードを確認ください。
■場所：健康推進課（内線 71702）



◎休日歯科当番

（診療時間：10:00～12:00、13:00～16:00）
受診の際は電話などで確認の上、来院ください。
電話が通じないときは、那賀消防組合（TEL 61-1791）へ確認ください。
年間当番表（地図リンク）は市ホームページで確認できます。



| | |
|---------|------------------------|
| 7/12（日） | 加山歯科医院（TEL 77-5655） |
| 19（日） | 西歯科医院（TEL 63-5553） |
| 20（月） | 吉田歯科クリニック（TEL 69-1182） |
| 26（日） | 岡本歯科医院（TEL 75-2047） |
| 8/2（日） | おち歯科医院（TEL 61-7322） |

夜間・休日に受診できる小児科

小児救急医療ネットワーク TEL 073-425-8181
平日夜間は 20:00～翌 6:00
土・日・祝日の夜間は 19:00～翌 6:00
休日昼間は 10:00～12:00、13:00～17:00

休日に受診できる医療機関

那賀休日急患診療所 TEL 77-6410
日曜・祝日の 9:00～12:00、13:00～17:00

わかやま医療情報ネット

県内の医療機関情報



◎介護予防教室 固高齢介護課 (内線 72103)

市内在住の65歳以上の人を対象に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔ケア・閉じこもり予防などをテーマに介護事業所に委託し、教室を開催しています。動きやすい服装で飲み物を持参ください。

※送迎を希望する場合は事前申し込みが必要です。



| とき | ところ | テーマ | 申し込み・問い合わせ |
|----------------|---------------------------|-------------------------|---|
| いきいき元気塾 なが | 7/8 (水) 13:00 ~ 15:00 | 那賀支所 2階 多目的ルーム | 防災について学びましょう 歯科衛生士の個別相談 |
| いきいき元気塾 こかわ | 7/15 (水) 14:00 ~ 16:00 | 粉河ふるさとセンター 2階 会議室 | 腸元気生活のすすめ~意外と 知らない!?うちのお話~ |
| はつらつくらぶ | 7/16 (木) 13:30 ~ 15:00 | 本庁南別館 1階 多目的ルーム | 転ばないコツ・歩くコツ~今 日からできる元気生活~/は つらつ体操 |
| しゃきっと教室 | 7/21 (火) 13:30 ~ 15:00 | 桃山支所 3階 | 脱水・熱中症について |
| Rize Up Life | 7/21 (火) 13:30 ~ 15:00 | 貴志川生涯学習センター 2階リハーサル室 | 防災について |

◎気軽なつどい場 固高齢介護課 (内線 72103)

市内在住のおおむね65歳以上の方が対象です。(予約不要)

※カフェほほえみの和、ほほえみの和・竜門ですよ、いこいカフェの開催情報については「福祉さのかわ」を確認ください。



| とき | ところ | テーマ | 問い合わせ |
|---------|---------------------------|------------------|--|
| わがらカフェ | 7/14 (火) 13:30 ~ 15:00 | 和我楽の家 (打田地区) | 「健康麻雀」を楽しもう! (参加費 100円) |
| 名手ひろば | 7/17 (金) 14:30 ~ 16:00 | 名手病院1階 わかばホール | 子ども食堂紹介、リサイクル ブックコーナーなど |
| お茶の間 白水 | 7/27 (月) 14:30 ~ 16:00 | 白水園1階 栄ホール | 「夏場の体調管理」について、 カフェ・脳トレ・歌・相談コー ナー |

※介護予防教室・気軽なつどい場は状況により予定が変更になることがあります。

~介護予防のススメ~ 暑い時期こそ気をつけたい運動不足

夏は猛暑により外出や運動の機会が減少し、体力や筋力の低下につながる可能性があります。暑さ対策を行い、適切に体を動かすことが大切です。今回は夏場の運動に対するポイントを紹介します。

| こまめな水分・塩分補給 | 運動環境 |
|--|---|
| たくさん汗をかいたときは、水分とともに塩分の含まれたスポーツドリンクや経口補水液を活用しましょう。また、汗をかいていなくても、喉の渇きを感じていなくても、こまめな水分補給を心がけましょう。 | 運動は、朝や夕方など比較的涼しい時間帯を選び、30℃を超える日は、室内でも行える運動を行いましょう。また、水に濡らしたタオルで身体を拭くなど、体温を下げる工夫を取り入れましょう。 |

※スポーツドリンクの摂り過ぎには注意しましょう。
※医療機関を受診している人は、かかりつけ医の指示に従ってください。 参考:健康長寿ネット「夏の暑い時の運動の注意点」

◎「脳力教室」開催

脳の健康状態を把握し、苦手な領域を知り、活動実践への取り組みを促す教室を開催します。

【ファイブ・コグ検査】(認知症を診断する検査ではありません)認知症になると低下しがちな脳の5つの機能(記憶、注意、言語、視空間認知、思考)と手先の運動機能を測定します。※検査時間は約45分でスクリーンを見ながら行う検査。

■とき:①7/28(火)・8/4(火) / ②8/20(木)・8/27(木) 13:30 ~ 15:00

■ところ:①粉河ふるさとセンター 2階 視聴覚室 / ②貴志川生涯学習センター 2階 講義室

■対象:市内在住の介護認定を受けていない65歳以上の人 ※過去に参加した人を除く。

■定員:各回30人(先着/原則全2回に参加可能な人)

■申し込み:7/7(火)以降に電話

くわしくは、右記コードを確認ください。

固高齢介護課 (内線 72103)



◎入れ歯の人限定! 「入れ歯の健口教室」

口の中(入れ歯)の衛生不良は全身の疾患につながります。口の中の乾燥や飲み込みにくさを防ぎ、滑舌良く話せるよう、教室に参加し健康な口を目指しましょう。

参加者には「歯ブラシセット」をプレゼント。

■とき:7/30(木) 9:30 ~ 11:00

■ところ:本庁南別館 1階多目的ルーム

■内容:簡単な口の機能チェックや歯科衛生士による入れ歯の手入れ方法、入れ歯による口の健康に関する講話

※終了後、希望者には個別相談を行います。(1人5分程度)

■対象:市内在住の65歳以上で、義歯(総入れ歯、部分入れ歯など)を使用している人 ※過去に参加した人を除く。

■定員:20人(先着)

■申し込み:7/8(水)以降に電話

固高齢介護課 (内線 72103)



◎65~70歳限定! In-Body 測定会

In-Body(インボディ)とは、カラダを構成する体水分や筋肉量、体脂肪率などを測定できる機器です。健康づくりのために、無料で測定できるこの機会を活用ください。

測定会は年6回開催します。(内容は同じです。参加できる日程に参加ください。)

日程などくわしくは市ホームページを確認ください。

■とき:7/29(水) 14:00 ~ 16:00

■ところ:中貴志コミュニティセンター 3階 大集会室

■対象:市内在住の65歳以上70歳以下の人

■申し込み:開催日の1週間前までに電話

固高齢介護課 (内線 72103)



◎介護保険 各種認定証の更新が必要です

介護保険負担限度額認定証/社会福祉法人等利用者負担軽減対象確認証の有効期限は7/31です。8/1以降も引き続き認定が必要な低所得の方は、8月中に更新の手続きをしてください。

更新の手続きがない場合は、8/1以降の利用者負担額の助成ができなくなります。

■対象:現在、これらの認定証(確認証)を持っている人

■申請方法:高齢介護課または各支所・出張所に必要書類を提出

くわしくは、下記コードを確認ください。



▶認定証に関すること



▶確認証に関すること

固高齢介護課 (内線 72102)

◎介護保険負担割合証の更新

要支援・要介護認定を受けている人に8/1以降に使用する介護保険負担割合証(ピンク色)を送付します。更新手続きは不要です。

現在使用している負担割合証(有効期限:8年7/31)は、細かく裁断するなどして処分するか、高齢介護課または各支所・出張所に返却ください。

※7年中の所得により負担割合が変更になっている場合がありますので、確認ください。

※介護サービスを受ける際に必ず必要となりますので、1年間大切に保管ください。

■対象:要支援・要介護認定を受けている人

くわしくは、右記コードを確認ください。

固高齢介護課 (内線 72102)



◎紀の川おれんじ広場

認知症の人、認知症の人を介護する家族の交流会です。当事者同士だからこそ、分かり合えることがあります。日頃の困りごと、不安に思っていることなど、思いを話し合ってみませんか。

■とき:8/6(木) 13:30 ~ 15:00

■ところ:本庁南別館 1階 多目的ルーム

■対象:市内在住の認知症の人や認知症の人を介護している家族

■定員:20人程度(先着)

■申し込み:7/16(木)~7/30(木)に地域包括支援センターに電話

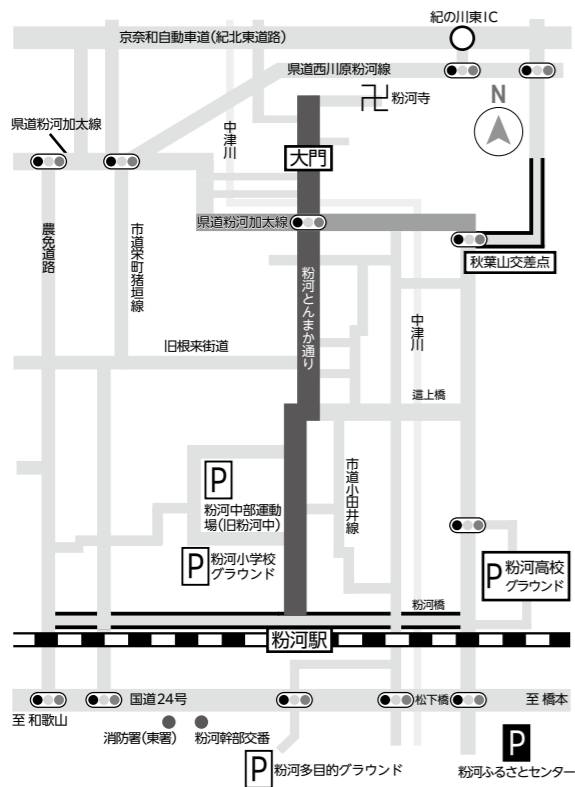
固地域包括支援センター (内線 72401)

kinokawa
イベント
募集

粉河祭

粉河祭は紀州三大祭の一つとして知られ、お囃子にあわせて勇壮に、また、にぎやかに「だんじり」が運行される活気あふれる祭りです。今年の本祭では、渡御式も行われます。宵祭は7/25(土)、本祭は7/26(日)に開催します。 閩粉河祭保存会事務局(観光振興課内 内線 74602)

◎粉河祭開催に伴う交通規制 7/24(金)～26(日)



- P** 常設の駐車場 **P** 臨時駐車場
- 車両通行止等の規制
 - 7/24(金) 19:00～23:00
 - 7/25(土) 18:00～23:00
 - 7/26(日) 14:00～19:00
- 車両通行止等の規制
 - 7/25(土) 19:00～23:00
- 駐車禁止区域。区域以外でも、道幅の狭い道路へは駐車できません。

地域巡回バスの迂回運行

次のバス停(時間)には止まりません。

7/26(日)

- 川原西脇コース
 - 這上 14:59 → 天北 15:00 → 粉河駅 15:02
 - 粉河駅 15:52 → 天北 15:53 → 這上 15:54
- 赤尾藤井コース
 - 粉河駅 15:23 → 天北 15:24 → 這上 15:25
 - 這上 17:41 → 天北 17:42 → 粉河駅 17:44

※イベント内容などによって、規制区域や時間などを変更する場合があります。

◎子どもだんじり参加者募集

粉河祭本祭イベントの一つとして、子どもたちのだんじり体験を実施します。一緒に、だんじりを引いてみませんか。

- ▶とき: 7/26(日) 14:30～15:30(予定)
- ▶ところ: 粉河とんまか通り(粉河駅前～粉河寺大門前)
- ▶対象: 年長(5歳児)～小学6年生
- ※小学2年生以下は保護者の同伴が必要
- ▶定員: 50人
- ※申し込み多数の場合は抽選

▶申し込み: 観光振興課、各支所・出張所に設置の参加申込用紙(右記コードからダウンロード可)に必要事項を記入の上、7/14(火)までに郵送または持参



kinokawa
募集

目指せ映像クリエイター

地域の魅力を発信する「映像クリエイター」を育てる講義を開催します。講師は「ゴジラ-1.0」などのヒット作を手掛けた株式会社ロポットです。プロアマ問わず中学生以上は誰でも応募可能です。オンライン体験授業を実施しますので、プロの映像制作やPR手法を学びたい人はぜひ参加ください。



- ▶無料体験授業(オンライン):
 - ◎とき: ①7/9(木) 19:00～/②7/11(土) 11:00～/③7/30(木) 19:00～/④8/1(土) 11:00～
 - ※いずれも45分間
 - ◎申し込み: 申し込みフォーム(右記コード)から申し込み



閩地域創生課(内線 73301)

kinokawa
イベント

紀の川市人権映画会 「35年目のラブレター」

過酷な幼少期を過ごし、文字の読み書きができないまま大人になってしまった夫が、辛い時も寄り添い支え続けてくれた妻に感謝を伝えるため、定年退職後に夜間中学へ通い始め、71歳で初めて手紙を贈った実話。



- 監督・脚本: 塚本連平
- 出演: 笑福亭鶴瓶 原田知世 重岡大毅 他
- ▶とき: 7/18(日) (上映約2時間字幕付き) 上演 13:30～
- ※音声ガイドイヤフォン付ラジオ貸出(20台限定)
- ※開会あいさつ時のみ手話あり・要約筆記なし
- ▶ところ: 本庁南別館4階 ホール田園
- ▶定員: 360人(先着)
- ※一時保育を希望の人は、事前に申し込みが必要です。(満1歳～小学2年生まで)
- 閩人権施策推進課(内線 74101)

kinokawa
募集

ヤマハCF-ⅢS 演奏体験会

大ホールの舞台上でグランドピアノ(ヤマハCF-ⅢS)を演奏できる体験会を開催します。ぜひこの機会に、ホールに広がる豊かな音の響きを体感してみませんか。 ※レッスン料や入場料を伴う利用、ピアノ教室、配信動画の撮影を実施することはできません。 ※ピアノの設置位置は固定です。演奏体験会のための調律は入りませんので、ご了承ください。 ※その他、注意事項につきましては市ホームページや申込用紙を確認ください。

- ▶とき: 8/1(土) 10:00～16:50 / 8/2(日) 9:00～17:00
- ▶ところ: 粉河ふるさとセンター 大ホール
- ▶対象: ピアノ経験者(小学生以上)
- ※未成年または初心者の方は指導者(保護者)同伴
- ▶定員: 13枠(先着・申込者1人につき1枠まで)
- ※1枠で1時間使用可(準備・片付けを含む)
- ▶参加費: 1,000円
- ▶申し込み: 7/11(土) 10:00～粉河ふるさとセンターへ申込書を提出

※料金は前払い。申込者都合のキャンセルによる返金不可
※申込書は、粉河ふるさとセンターでの配布、または市ホームページからダウンロード可
閩粉河ふるさとセンター(TEL 73-3312 月曜・祝日を除く)



福祉タクシー及び自動車燃料費助成事業

福祉タクシー券／自動車燃料券の申請はお済ですか。未申請の人は申請ください。

対象や申し込み方法など、くわしくは上記コードを確認するか問い合わせください。

☎障害福祉課（内線 72301 / Fax79-3926）

ヘルプマークの交付

外見からは分かりづらい障害などのある人、妊娠の初期の人などが周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせることができる「ヘルプマーク」を交付（無料）します。

ヘルプマークを見かけたら、思いやりのある配慮をお願いします。

▶対象：義足を使用している人や内部障害や難病の人などの援助や配慮を必要としている人

▶交付場所：障害福祉課、各支所・出張所

※1人1個の配布。破損や紛失した場合は再交付します。

☎障害福祉課（内線 72301 / Fax79-3926）

マイナンバーカード 夜間・休日サービス

マイナンバーカード関係の手続きで、開庁時間中に来庁できない人は、ぜひ利用ください。

▶とき：【夜間】7/9・8/13（木）18:00～19:30

【休日】7/26・8/23（日）9:00～12:30

▶ところ：本庁1階市民課

▶定員：夜間7人、休日30人

※実施の1カ月前～4日前までに電話またはLINEから予約が必要です。

☎市民課（内線 71101）

エレベーターに防災チェアを設置

本庁舎と南別館エレベーター内に防災チェアを設置しました。防災チェアは、エレベーター利用中に大地震などが発生し、閉じ込められてしまった場合に備えた非常用備蓄ボックスです。簡易トイレとしても使用でき、エレベーターを利用する人のイスや荷物置きとしても利用できます。



☎契約管財課（内線 73201）

国民年金保険料免除・猶予申請受付開始

8年度の国民年金保険料は月額17,920円ですが、保険料の納付が困難な場合は、申請し承認されると保険料の納付が免除（猶予）される制度があります。

7月～9年6月分の免除・猶予申請の受付が7月から開始します。希望する人は申請書を提出するか、マイナポータルで電子申請をおこなってください。ただし、以前から全額免除・納付猶予の継続申請をしている人は、新たな申請は必要ありません。

☎国保年金課（内線 71202）

公民館自習スペース

各地区公民館では、自習スペースが利用できます。リラックスした環境で勉強や読書を楽しむことができます。ため、ぜひ利用ください。

▶利用時のお願い：

●静かに利用ください／互いに譲り合って利用ください／ゴミは持ち帰りください

▶利用時間：各地区公民館により利用時間は異なります。

☎生涯学習課（内線 74201）

市民公園プールの開館時期

▶開館期間：7/14（火）～8/30（日）※田中小学校改築工事に伴い、期間を変更していますので、ご注意ください。

▶開館時間：10:00～17:00

※8/24（月）のみ14:00～17:00

▶休館日：7/21（火）・27（月）・8/23（日）

▶利用料金：高校生以上一般320円／幼児・小学生・中学生220円／4歳以下は無料

※小学3年生以下は保護者（水着着用）同伴、おむつでの入場不可

☎市民公園プール窓口（Tel 78-3660）／市民公園管理棟（Tel 77-1677）

●夜間の納税・相談窓口

●木曜の夜間(20:00まで、閉庁日を除く)に、納付・納税相談窓口(収納対策課・税務課・国保年金課)を開設しています。

※昼間に来庁できない人は利用ください。

●納期限のお知らせ

▶7/31（金）

●市県民税・普徴 随4期(国収納対策課・税務課)

●固定資産税 第2期(国収納対策課・税務課)

●国民健康保険税 第1期・随4期(国保年金課)

●後期高齢者医療保険料 第1期・随4期(国保年金課)

●介護保険料 第2期(国高齢介護課) (☎Tel 77-2511)

納め忘れはありませんか

市県民税・普徴(第1期・随3期)／国民健康保険税(随3期)／後期高齢者医療保険料(随3期)／介護保険料(第1期)の納期限は6/30(火)です。まだ納めていない人は、最寄りの金融機関などへお急ぎください。

※市税は納め忘れのないように、納付に便利な「口座振替」を利用ください。

粉河税務署への問い合わせ

8年7月以降、全国の税務署の一部事務を各業務センターが実施します。粉河税務署へ問い合わせる場合は、次の3点について確認ください。

①電話相談する場合：電話相談センター（Tel 0570-00-5901）受付時間（平日8:30～17:00）

②①以外で粉河税務署に電話する場合：（Tel 0736-73-3301）音声ガイダンスに従い、「2」番を選択

③申告書を郵送する場合：大阪国税局阪神業務センター（〒661-8525 兵庫県尼崎市若王寺3丁目11番46号）※申告書を書面で提出する場合は、申告書の提出用のみを送付ください。☎粉河税務署（Tel 73-3301）

本人通知制度



本人通知制度は、住民票または戸籍謄本などを本人の代理人や第三者に交付したとき、事前に登録した人に交付した事実を通知する制度です。本人通知をすることにより、不正請求の早期発見や事実関係の早期究明が可能になります。制度の利用には、事前の登録が必要です。

▶申し込み：開庁時間に市民課、各支所・出張所の窓口へ本人確認書類（運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなど）を持参の上、直接申し込むか、本人確認書類の写しを添付して郵送

▶対象：

●紀の川市の住民基本台帳に記載されている人（住民基本台帳から除かれた人を含む）

●紀の川市の戸籍に記載されている人（戸籍から除かれた人を含む）☎市民課（内線 71101）

暮らしの情報

紀の川市役所 Tel 0736-77-2511(代表) 〒649-6492 紀の川市西大井 338

税金

お知らせ

募集

催し

広報紀の川の配布は毎月1日～6日です。（1月号は3日～8日）6日を過ぎても届かない場合は、配布委託業者(株)ダイコク(Tel 0120-60-3912)に連絡ください。

固定資産税の各種 届け出

次の場合は、税務課に届け出が必要です。

▶家屋の滅失：

住宅・店舗・倉庫など、建物を取り壊したときは「家屋滅失届」を提出ください。登記済みの建物は、和歌山地方法務局（Tel 073-422-5131）で滅失登記を行ってください。

▶未登記物件の所有者変更：

売買や相続などで登記のない建物の所有者に変更があった場合は、届け出がないと納税義務者の変更ができませんので、「未登記物件に係る所有者変更届」を提出ください。

▶固定資産税の代表相続人：

固定資産税の所有者（納税義務者）が亡くなったときは通常、法務局で所有権移転登記（相続登記）の手続きをします。何らかの事情で固定資産税の賦課期日（毎年1/1）までに相続登記をしていない場合は、「代表相続人指定（変更）届兼現所有者申告書」を提出ください。

※この書類は納税通知書などを受け取る代表者を指定するもので、相続登記や相続税とは関係ありません。

▶土地現況調査：

固定資産（土地）の課税状況について疑問に思うことがあれば「現況調査申請書」を提出ください。

※添付書類などが必要な場合がありますので、事前に問い合わせください。☎税務課（内線 71502）



広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)

表彰

おめでとうございます (敬称略)

近畿管区行政評価局長表彰
(行政相談委員表彰)

中谷 教子

中貴志コミュニティセンター盆踊り大会

盆踊りと模擬店で、夏の思い出をつくりませんか。

▶とき：8/1 (土) 18:00 ~ 20:00

※雨天時は8/2 (日) に順延

▶ところ：中貴志コミュニティセンター北側駐車場

中貴志コミュニティセンター (Tel 65-1155 月・火・祝日を除く9:00 ~ 17:00)

西貴志コミュニティセンター夏まつり盆踊り大会

夏の一夜を楽しい思い出にしませんか。模擬店もあります。ぜひ参加ください。

▶とき：7/25 (土) 16:30 ~ 20:30

▶ところ：西貴志小学校 運動場

西貴志コミュニティセンター (Tel 65-2211 月・火・祝日を除く9:00 ~ 17:00)



第3回紀伊国分寺「鬼瓦」グランプリ

粘土を利用してオリジナルの鬼瓦を作成し、展示を行います。投票を行い上位3人を決定。グランプリ作品は1年間、歴史民俗資料館で展示します。みなさんの参加をお待ちしています。



▶製作：

◎とき：7/15 (水) ~ 8/16 (日) の月・火・祝日の翌日を除く9:00 ~ 16:00

◎ところ：歴史民俗資料館 研修室

▶展示・投票：

◎とき：8/18 (火) ~ 9/27 (日) の平日の月曜日を除く9:00 ~ 17:30

◎ところ：打田生涯学習センター

▶募集：

◎定員：40人 (先着)

※申し込みは不要

◎参加費：100円

生涯学習課 (内線 74202) / 歴史民俗資料館 (Tel 79-0090)



こかわこどもまつり

▶とき：7/18 (土) 10:00 ~ 14:30

▶ところ：粉河ふるさとセンター

▶内容：クラフト体験 (有料)【缶バッジ、うちわ、空気&水てっぽう、くっつきマスコット、ペン立てなど】・料理体験 (有料)・かるた遊び・読み聞かせなど

▶前売り券：粉河ふるさとセンターで7/7 (火) から販売開始。販売時間は月・祝日を除く9:00 ~ 17:00
〒粉河ふるさとセンター (Tel 73-3312)



夏休み手話教室を開催

「手話」は日本語や英語と同じ言語の1つです。一緒に楽しく手話を学びましょう。

▶とき：8/4 (火)、5 (水) 9:30 ~ 12:00

▶ところ：打田生涯学習センター

▶対象：市内在住の小学4年生~中学3年生

▶定員：25人 (先着)

▶申し込み：7/7 (火) ~ 24 (金) の間に上記コードから申し込み

〒障害福祉課 (内線 72301 / Fax79-3926)



那賀圏域障害児・者自立支援協議会講演会



デジタル・メディア依存の実態と予防・対策としてやるべきこと・できること

▶とき：8/10 (月) 14:00 ~ 15:30

▶ところ：岩出市総合保健福祉センター (あいあいセンター)

▶講師：豊田充崇氏 (和歌山大学教職大学院教授)

▶定員：80人 (先着)

▶申し込み：7/25 (土) までに Fax または上記コードから申し込み

〒岩出障害児者相談・支援センター (Tel 63-1622 / Fax63-1644)



日本ライトハウス展

視覚障害者や視力低下、視野狭窄のために困っている人が、福祉機器や最新の支援技術を実際に体験しながら、自立した生活や就労、学習、社会参加につなげることを目的に日本ライトハウス展が開催されます。ライトハウス展に参加して、視覚障害者用機器を手にとって体験しませんか。

▶とき：8/22 (土) 8:20 ~ 16:00 (予定) ※集合・出発は本庁駐車場

▶ところ：OMMビル (大阪市中央区大手前1-7-31)

▶対象：

①視覚障害の身体障害者手帳を持っている人、または取得見込みの人

②視力低下、または視野狭窄のため困っている人

③①・②の家族や関係者

▶定員：20人 (先着)

※視覚障害者が1人で行動できる場合を除き、少なくとも1人の介助者が必要

▶参加費：1,000円程度 (高速代、バス駐車場代、傷害保険代)

※昼食は OMMビル周辺で各自

※参加人数により変動

▶申し込み：7/10 (金) ~ 31 (金) の間に電話で申し込み

〒紀の川市身体障害者連盟 視覚部長 北山 (Tel 090-3972-3924)



防災士になりませんか？



市では、地域防災の担い手の育成を促進し、地域防災力をより一層高めることを目的として防災士の資格取得にかかる費用に対し、補助金を交付します。

▶補助対象：防災士研修センター (紀の国防災人づくり塾) などが実施する講座、塾の受講料、教本料、防災士取得試験受験料、防災士認証登録料

▶補助金額：上限 12,000円 (経費の合計)

▶定員：10人 (先着)

▶申し込み：7/7 (火) から危機管理消防課窓口でのみ受付します。

くわしくは上記コードを確認ください。〒危機管理消防課 (内線 73501)



日曜消防講座を開催

▶子ども防災博士応急手当講座：応急手当の知識や技術を学びます。

◎とき：8/2 (日) 9:00 ~ 11:00

◎対象：小学4年生以上

◎定員：20人

▶申し込み：10日前までに電話で申し込み

〒那賀消防組合防災センター (Tel 61-7259)



平池緑地公園蓮フォトコンテストを開催



平池緑地公園の魅力を広く発信するため、フォトコンテストを開催中です。入賞者には、紀の川市の特産品を贈呈。

▶応募方法：①Instagramで「@ogalotus_official」をフォローし、アカウントをタグ付けして、「#平池蓮フォトコン 2026」をつけて投稿/②プリントした写真 (2Lサイズ以上) を都市計画課 (〒649-6492 紀の川市西大井 338) へ送付のいずれか

▶応募期間：8/14 (金) まで

▶応募テーマ：「蓮と共に・心に残る風景」

〒大賀ハス観蓮会実行委員会事務局 (都市計画課内 内線 75001)

暮らしの情報

紀の川市役所 Tel. 0736-77-2511 (代表)
〒649-6492 紀の川市西大井 338

税金

お知らせ

募集

催し



ワクワクれきし体験「世界にひとつ!自分だけの張り子人形を作ろう!」

江戸時代頃に庶民の間で人気の的となり、全国に広がった土人形や張り子人形。和歌山でも御坊人形や瓦人形などが作られました。粘土や和紙などを使った素朴で愛嬌のある伝統的な人形づくりを体験し、その歴史について学ぶことで、自分たちの地域の歴史や文化について学びます。

▶とき：8/9 (日) 9:30 ~ 12:00

▶ところ：歴史民俗資料館

▶対象：市内在住の小学生

▶定員：20人 (保護者も参加可能)

※申し込み多数の場合は抽選

▶参加費：100円

▶申し込み：7/6 (月) ~ 29 (水)

の間の平日9:00 ~ 17:00に電話または上記コードから申し込み

〒生涯学習課 (内線 74202)



戸別受信機を貸し出します



市では、防災情報を防災行政無線放送、メール配信サービスを活用し、お知らせしていますが、視覚や聴覚などに障害がある人の属する世帯、また、高齢者のみの世帯など、情報の入手が困難な世帯を対象に、家庭で設置する戸別受信機の貸し出し (無償) を行っています。

▶貸し出し予定数：40台

▶申込期間：7/7 (火) ~ 24 (金)

▶設置期間 (予定)：9/1 ~ 9年3/31
くわしくは上記コードを確認ください。〒危機管理消防課 (内線 73501)

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)



問い合わせ



相談



困ったときの相談

市役所の電話番号案内や相談内容など、くわしくは上記コードを確認ください。

| 予約が必要な相談 | | ☎…日程 | 🕒…時間 | 📍…場所 | 📞…予約 | 🗨…問い合わせ |
|-------------------|--|------|------|------|------|---------|
| 弁護士相談 | ☎ 8/5(水) / 🕒 13:30 ~ / 📍本庁会議室 / 📞 7/22(水)9:00 ~ 電話予約(先着 7人) / 🗨 市民課 (Tel 77-2511) | | | | | |
| 女性相談 (電話・面接相談) | ▶電話: ☎(火)~(日) / 🕒(火)~(土)9:00 ~ 20:00、(日) 9:00 ~ 17:30 ▶面接相談: 📍ジェンダー平等推進センター / 📞電話 ▶共通: 🗨ジェンダー平等推進センター (Tel 073-435-5246) | | | | | |
| 女性に対する暴力の相談 | ▶電話: ☎毎日(年末年始を除く) / 🕒 9:00 ~ 21:30 ▶面談: ☎平日(年末年始を除く) / 🕒 9:00 ~ 17:45 / 📍県DV相談支援センター / 📞電話 ▶共通: 🗨県 DV 相談支援センター (Tel 073-445-0793) | | | | | |
| ひきこもりの相談 | ☎(火)~(土) / 🕒10:00~16:00 / 📞電話 / 🗨 麦の郷ハートフルハウス創 (Tel 60-8233) | | | | | |
| こうのとりの相談 | ☎ 8/18(火) / 🕒午前 9:00 ~ 12:00 / 📍岩出保健所の相談室または診察室 / 📞電話 / 🗨 岩出保健所 (Tel 61-0049) | | | | | |
| 身体・知的・精神障害に関する相談 | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:00 / 📞電話 / 🗨 麦の郷の川生活支援センター (Tel 78-2808) | | | | | |
| 若者サポートステーションきのかわ | ☎ 平日 / 🕒 10:00 ~ 18:00 / 📍JA 橋本支店ビル 2F / 📞電話 / 🗨 若者サポートステーションきのかわ (Tel 0736-33-2900) | | | | | |
| 障害者の就職相談 | ☎ 平日 / 🕒 8:30 ~ 17:15 / 📍岩出紀の川障害者就業・生活支援センター フロンティア / 📞電話 / 🗨 岩出紀の川障害者就業・生活支援センター フロンティア (Tel 61-6300) | | | | | |
| 若者総合相談 [With You] | ▶電話: ☎ 平日 / 🕒 10:00 ~ 17:00 ▶面談: ☎ 平日 / 🕒 10:00 ~ 17:00 / 📍JA 橋本支店ビル 2F / 📞電話 ▶共通: 🗨 若者サポートステーション With You きのかわ (Tel 0736-32-0874) | | | | | |

| 予約が不要な相談 | | ☎…日程 | 🕒…時間 | 📍…場所 | 🗨…問い合わせ |
|-----------------------|--|------|------|------|---------|
| 行政相談 | ☎ 7/8(水) / 🕒 13:30 ~ 15:30 / 📍本庁会議室 / 🗨 市民課 (Tel 77-2511) | | | | |
| 子ども家庭センター | ☎ 平日 / 🕒 8:45 ~ 17:30 / 📍妊産婦・乳幼児に関すること (Tel 77-7229)・家庭児童に関すること (Tel 79-3104) | | | | |
| 子どもに関するあらゆる相談 | ☎・🕒 24 時間 365 日 / 📍県中央児童相談所 (Tel 0120-189-783) | | | | |
| 子育て支援センターの子育てに関する相談 | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 11:30、13:00 ~ 15:30 / 📍桃山子育て支援センター (Tel 66-0404)・那賀子育て支援センター (Tel 75-2331)・レイモンド子育て支援センター (Tel 79-7228) | | | | |
| 発達障害に関する相談 | ☎ 平日(水曜は午後のみ) / 🕒 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00 / 📍和歌山県発達障害者支援センターポラリス (Tel 073-413-3200) | | | | |
| 小児成育医療支援室 | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:00 / 📍県立医科大学小児成育医療支援室 (Tel 073-441-0826) | | | | |
| きのかわホットレフォン(学校・子育て) | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:00 / 📍青少年センター (Tel 64-9888) | | | | |
| ひきこもりの相談 | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:00 / 📍岩出保健所 (Tel 61-0047) | | | | |
| 障害者の相談 | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:45 / 📍県障害児者サポートセンター (Tel 073-445-7314) | | | | |
| こうのとりの相談(電話相談) | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:45 / 📍岩出保健所 (Tel 61-0049) | | | | |
| 労働者の健康相談 | 📍実施先事業所 / 📍伊都・那賀地域産業保健センター (Tel 78-3875) | | | | |
| 難病に関する相談 | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:45 / 📍岩出保健所 (Tel 61-0047) | | | | |
| こころの健康相談 | ☎ 平日 / 🕒 9:00 ~ 17:45 / 📍岩出保健所 (Tel 61-0047) | | | | |
| 高齢者に関する相談 | ☎ 平日 / 🕒 8:45 ~ 17:30 / 📍地域包括支援センター (Tel 77-0350) | | | | |
| 人権相談 | ☎ ① 8/19(水)・②9/9(水)・③ 10/14(水) / 🕒 いずれも 13:00 ~ 15:00 / 📍①桃山ふれあいコミュニティセンター 2 階研修室 1・②古和田会館 2 階学習室・③粉河ふるさとセンター 2 階粉河支所会議室 / 🗨 人権施策推進課 (Tel 77-2511) | | | | |
| 消費生活相談員による、消費者問題の相談窓口 | ☎ (月)(水)(金) 祝日を除く / 🕒 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00 / 📍本庁 4 階相談室 1 / 🗨 (Tel 188) 局番なし | | | | |
| 特殊詐欺被害防止専門ダイヤル | ☎ 特殊詐欺被害防止専門ダイヤル (Tel 0120-508-878) | | | | |
| 求人情報の提供・職業相談 | ☎ 平日 / 🕒 9:30 ~ 17:00 / 📍紀の川市ふるさとハローワーク (Tel 65-3435) ☎ 平日 / 🕒 8:30 ~ 17:15 / 📍ワークプラザ紀ノ川 (Tel 61-3100) | | | | |
| 巡回職業相談 | ☎ 7/21(火) / 🕒 ①10:30 ~ 11:30・②13:00 ~ 14:00・③14:30 ~ 15:30 / 📍①井阪文化会館・②那賀総合センター・③古和田会館 / 🗨 商工労働課 (Tel 77-2511) | | | | |
| ハローワーク和歌山人材確保対策コーナー | ☎ ハローワーク和歌山人材確保対策コーナー (Tel 073-424-9771) | | | | |
| 和歌山労働局 総合労働相談コーナー | ☎ 平日 / 🕒 9:15 ~ 12:00、13:00 ~ 17:15 / 📍和歌山労働局総合労働相談コーナー (Tel 073-488-1020) | | | | |

市役所の電話番号案内 (8:45~17:30)

- 市役所本庁 Tel. 77-2511 ■那賀支所 Tel. 75-3111
- 粉河支所 Tel. 73-3311 ■桃山支所 Tel. 66-1100
- 鞆瀬出張所 Tel. 79-0001 ■貴志川支所 Tel. 64-2525



▲粉河中津川の綿織工場(昭和頃)

わたしのまちの

文化財

vol.226

日本の近代化を支えた 紀州ネル

圖紀の川市文化財保護審議会
(内線74202 生涯学習課内)

明治から大正時代にかけての紀の川沿いでは、綿ネルの生産が盛んで、余分な糊や染料を洗う工程に紀の川の豊富で良質な水が必要であったことから流域一帯では繊維産業が飛躍的に発展しました。

江戸時代、紀州では藩の政策による木綿栽培が各地で盛んで、特に野上(現海草郡紀美野町)貴志(現貴志川町長原・長山)などを中心に厚手の綿織物を松葉や針で掻き出して起毛する紋羽織(2012年1月号掲載)という保温力に優れた特殊な織物が生産されており、股引や足袋など防寒用に使用されていました。

明治時代になり、和歌山藩では兵制改革を行い近代的な兵装を整えるため、明治2年(1869)保温性と耐久性を兼ね備えたフランネル生地(軍服)の採用を検討しました。フランネルは輸入品に頼るしかなく高

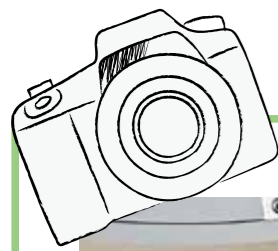
価であったことから、生地がよく似た紋羽織を一旦採用しましたが、糸の撚りが荒く丈夫でないことから不適となりました。紋羽織の生産者は糸の太さや撚り具合などを試行錯誤し改良を加え苦心の末、明治5年(1872)頃当初「毛だし木綿」と呼ばれた綿ネルを開発します。綿ネルは軽くて丈夫で、肌触りが良く暖かいのが特徴で、紀州のフランネル、「紀州ネル」と呼ばれました。兵士の肌着用の生地として明治政府に採用されるなど生産が拡大し、京都や大阪の泉州、愛媛の今治などに技術が伝わり各地でも綿ネルが製造されるようになりました。

今治タオルに代表される伊予ネルも製綿技術が伝わり、改良されたものです。

日清戦争前後、製造工程の機械化が進み、明治33年(1900)には、和歌山の生産量が全国の約4割を占

めました。全国1位となり海外への輸出も開始。大規模な近代的工場を持つ和歌山市が生産の中心となり那賀郡内の綿ネル業はメリヤス業などに転換していきませんが、明治44年(1911)でも、郡内の綿ネル製織兼販売業者は39戸、捺染業1戸、浸染業4戸、起毛業1戸残っていたことが記録されています。また、大正期には粉河の山崎栄吉(登録有形文化財山崎家住宅)や恩賀定一朗など和歌山市の支店・出店で綿ネル商を手広く経営し、財を成した実業家もありました。

昭和に入ると、世界恐慌や化学繊維など新しい織物技術の発展により綿ネルの生産は徐々に減少しましたが、日本の産業の近代化に果たした役割は非常に大きく、培われた技術や機械製造のノウハウはメリヤス(ニット)業へと受け継がれています。



▲多くの買い物客らでにぎわったフレイル測定コーナー

ポップアップ紀の川

vol. 10

POP UP KINOKAWA

紀の川市フレイルサポーターが「フレイル予防啓発イベント」に参加

5月17日、和歌山市のイオンモール和歌山で、日本フレイル予防サービス振興会主催のフレイル予防啓発イベントが開催され、紀の川市のフレイルサポーター23人が参加しました。

フレイルとは、年齢を重ねることで筋力や体力、認知機能、社会とのつながりなどが低下し、健康な状態と要介護状態の間にある状態を指します。しかし、適切な運動やバランスの良い食事、人との交流を続けることで進行を防ぎ、健康な状態へ改善することができるかとされています。

イベントでは、体組成測定や健康チェックなどを通して自身の健康状態を確認しました。



今月のPick Up!

紀の川市のフレイルサポーターは、現在100人以上！フレイルサポーターのみならず市職員と、てくてく体操や地域のイベントなどにボランティアとして参加し、フレイルチェックのサポートや進行を行っています。

【問い合わせ】高齢介護課（内線 72103）

図書館だより

ひこぼし & おりひめ

- 河北図書館(ひこぼし) ☎78-2010
 - ✦開館時間 9:30~19:00(土日祝は18:00まで)
 - ✦今月の休館日 7/6・13・21・27・28.8/3
- 河南図書館(おりひめ) ☎64-4614
 - ✦開館時間 10:00~19:30(土日祝は18:00まで)
 - ✦今月の休館日 7/2・9・16・21・23・30.8/6
- 移動図書館「かささぎ号」 運行時間は市ホームページを確認ください。



▲市ホームページ

今月のテーマ本 夏はやっぱり「こわーい」はなし



怖い間取り4 全国編
松原タニシ/二見書房
事故物件住みます芸人が、これまで生活してきた体験などを間取り付きで紹介する。



#ホラーゲーム実況中
朝日新聞出版
品田遊、波木銅、青柳碧人、秋吉理香子、安壇美緒。五人の著者が描くホラー短編アンソロジー。



あのコはだあれ? [DVD]
ある夏休み。補習授業を受ける男女5人。この教室には、いないはずの生徒がいる一。



まんがで読む小泉八雲「怪談」
池田雅之(監修)/サイドランチ(まんが編集)/Gakken
小泉八雲によって書かれた怪奇文学作品集。まんがとコラムで楽しみながら古典の基礎がわかる。



入居条件: 隣に住んでる友人と必ず仲良くしてください
寝舟はやせ/KADOKAWA
マンションの一室を住込みで管理する仕事、雇用条件は隣人と仲良くすること。すでに23人が逃げ出したらしい…。



呪いのスマホ
有田奈央(文)/市川友章(絵)/新日本出版社
ぼくのスマホがおかしい。LINEで「助けて」と送られてきたり、お母さんは信じていないようだったけれど…

新刊情報

| 図書名 | 著者名 | 出版社名 |
|-----------------|---------|----------|
| 口下手で、大丈夫 | 中澤有美子 | ワニブックス |
| 夏を感じるオレンジページ | | オレンジページ |
| 今日がいちばん若いから | エド・はるみ | KADOKAWA |
| めぐる糸 | 永井紗耶子 | 双葉社 |
| トマトパスタがはねるなぞをとけ | かんちくたかこ | 講談社 |

イベント情報

移動図書館で読書スタンプラリー

- ◆とき: 7/18(土)~8/22(土)
- ◆ところ: 移動図書館 かささぎ号
- ◆内容: いろいろな分類の本を借りて、スタンプカードにスタンプをためてください。全部たまると景品をプレゼント。期間中は何度でもチャレンジできます。

☎河北図書館

夏休み企画



私のおすすめ本

天然生活/ハルメク/
暮らしの手帖
扶桑社/株式会社ハルメク/暮らしの手帖社

ジャンル

雑誌

内容はこんな

暮らし・大人向け

私のおすすめ本募集中心

くわしくは各図書館へ



中西 薫さん

※読み聞かせの開催日程は13ページ(健康・子育て)へ記載



6/9

梅ジュースづくりを体験

和歌山県産の梅が丸柄小学校に贈呈され、4年生の児童たちが梅の魅力に触れる学習を行いました。県の担当者や梅農家から、梅の栽培方法や収穫時期、日頃の管理などについて説明を受けた児童たち。説明の後には「梅が虫に食べられることはありますか」など、たくさんの質問を行いました。その後、贈られた梅を使って梅ジュースづくりに



▲ 梅ジュースの完成が楽しみ

挑戦。たくさんの梅のヘタを丁寧に取り除き、ビン詰め作業を進めました。体験を通じて、地域の特産品である梅への理解を深めました。

6/10

こども誰でも通園制度、開始

4月から始まった「こども誰でも通園制度」は、保護者の就労要件を問わず保育施設を利用できる制度です。東貴志保育所で制度を利用した、中澤さん親子。旺佑くんは、最初こそ不安な様子でしたがすぐに慣れ、在園児とも笑顔で遊ぶようになりました。お母さんの弘奈さんは「来年の仕事復帰に向けて利用しました。子どもにとっても、いい刺激になります」と安心した様子でした。担当保育士は「在園児とも積極的に交流することで、お互いの育ちにつなげたい」と制度への思いを語ってくれました。



▲ たくさんの笑顔を見せてくれました

子どもにとっても、いい刺激になります」と安心した様子でした。担当保育士は「在園児とも積極的に交流することで、お互いの育ちにつなげたい」と制度への思いを語ってくれました。

6/10

元気に育ってね！

田中小学校4年生が環境学習の一環として、佐川にコイの稚魚約90匹を放流しました。打田鯉放会が準備したコイが入ったバケツを慎重に川へ運ぶ児童たち。「元気でね」の掛け声とともに放流されたコイは、透き通ったきれいな川を気持ちよさそうに泳いでいきました。参加した児童は、「放流したコイが大きく育てるように、きれいな環境を守っていきたい」と話してくれました。



▲ コイを一斉に放流する児童たち

地域の自然に触れながら、環境を守る心と命を大切に作る気持ちを育む貴重な学びとなりました。

6/10

市役所ってどんなところ？

竜門小学校3年生が社会科の学習の一環として、企画経営課の職員から、紀の川市の魅力や市役所の仕事について学びました。児童たちは、紀の川市にまつわるクイズに元気よく参加。災害対応や通学路の整備にも市役所の仕事関わっていると聞き、驚いた様子でした。「市役所は何時から開いていますか」「他にはどんな仕事をしていますか」と積極的に質問するなど児童にとって、身近な暮らしと行政との意外なつながりを知ること、さらに市への愛着を深める機会となりました。



▲ 元気に手を挙げる児童たち

「市役所は何時から開いていますか」「他にはどんな仕事をしていますか」と積極的に質問するなど児童にとって、身近な暮らしと行政との意外なつながりを知ること、さらに市への愛着を深める機会となりました。

5/31

伝えたい、この思い
少年メッセージ2026

市内の中学生が日常生活を通して得た自らの考えや思い、将来の夢などを作文を通して伝える「紀の川市少年メッセージ2026」が市役所南別館ホール田園で開催されました。

今年度は、1,165人の応募の中から審査により選出された8人が参加。最優秀賞を受賞した貴志川中学校3年生の谷口音羽さんは「人前で話すことがあまり得意ではありませんでしたが、友人や先生方のおかげでここまですることができました」と笑顔で話してくれました。

8人の思いがこもった作品は市ホームページ(右記コード)に掲載していますので、ぜひご覧ください。



| | | | |
|---|--|---|-------------------------------------|
| <p>最優秀賞</p> <p>貴志川中3年 谷口音羽さん 「それでも私は時間をかけたい」</p> | <p>優秀賞</p> <p>打田中3年 大宅美衣さん 「答え」を未来の私へ</p> | <p>優秀賞</p> <p>打田中1年 森本華歩さん 一番近くで見た、夢のカタチ</p> | <p>打田中3年 脇田さくらさん 頼られる存在への決意</p> |
| <p>粉河中2年 林明日香さん 「一つの言葉」</p> | <p>那賀中3年 面本陽奏さん AIを過信しすぎるな</p> | <p>荒川中1年 曲里有珠さん 言葉と心をつなぐ</p> | <p>貴志川中2年 丸木陽菜さん 大キライで大スキな人</p> |



紀の川市の魅力を発見！
きのかわ暮らし



Please Follow me!

紀の川市の暮らしで見つけた魅力を「#きのかわ暮らし」をつけてInstagramに投稿ください！投稿いただいた写真の一部を紹介します。

広報紀の川へのお便りをお待ちしています

この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、あなたの周りであった身近な出来事や話題などを聞かせてください。みなさんからのお便りをお待ちしています。

送付先

〒649-6492 紀の川市役所 広報課
広報紀の川「お便りコーナー」係

住所・氏名（ニックネーム）・感想などを記入し、手紙、ハガキ、専用フォーム（右記）のいずれかで送付ください。



▲専用フォーム



6月号にお便りをいただきました！今後の広報紙作りの参考にさせていただきます。

貴重なお便りありがとうございました。

●クビアカツヤカミキリという虫を初めて知りました。大切な桃の木を守ってほしいです。

（桃山地区 ピーチ姫さん）

※いただいたお便りは、広報紙などで紹介させていただく場合があります。なお、個別の返信はいたしませんので、ご了承ください。

圖広報課（内線 73701）

管理栄養士のレシピ♪

ハッピーごはん

122

簡単ナムル

野菜は、ビタミンやミネラル、食物繊維が豊富で、生活習慣病の予防が期待できます。特に夏野菜には、体内にこもった熱を下げる働きがあります。



📋 材料（4人分）

93kcal / 塩分 0.7g（1人分）

| | |
|---------------|-------------|
| ニンジン… 中 1/3 本 | キュウリ… 1 本 |
| 小松菜… 100 g | ニンニク… 1 片 |
| シメジ… 小 1 袋 | A |
| コーン缶… 小 1/2 缶 | しょうゆ… 小さじ 2 |
| ツナ缶… 1 缶 | 白ごま… 小さじ 1 |

🔪 作り方

- 1 ニンジン、小松菜は 3cm くらいに切る。
- 2 シメジは小房に分ける。
- 3 フライパンにツナ缶、1、2 を入れ炒める。
- 4 コーン缶はさっと茹でる。
- 5 キュウリは千切りにする。
- 6 ニンニクはみじん切りにし、**A** と合わせておく。
- 7 6 に 3～5 を入れ和える。

市の情報、SNS でも発信しています



メール配信
サービス



市公式
LINE



市公式
YouTube



声の広報紀の川

広報紙の内容が音声で!!

貴志川朗読グループ「かしの木」のみなさんが、広報紙の内容が多くの人に伝わるように、広報紙を毎月読み上げてくれています。ぜひみなさんもお聞きください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

👤 人の動き
（8年5月末現在）

人口 57,975 / 世帯 27,374
男 27,589 / 女 30,386